

(様式2)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 4 | 6 | 0 | 0 | 2 |
|---|---|---|---|---|

令和3年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和 4年 3月 24日
市立札幌啓北商業高等学校

1 本年度の重点目標

1. 思考力を高め、創造性を伸ばす学習態度を養う。
2. 規律と礼儀を重んじ、自律的・自主的な生活態度を養う。
3. 豊かな人間性とたくましい心身を養う。

2 本年度の経営方針

1. 教職員の共通理解をはかり、相互の信頼に基づく協力と指導体制を強化する。
2. 校務の責任の分担を明確にし、学校運営の効率化をはかる。
3. 保護者に適切な情報を提供し、学校運営への理解と協力を得るよう努める。

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

A…大変良い B…普通 C…良くない

| 分野 | 評価項目 | 自己評価 | | 学校関係者評価 | |
|-----------------|--|--|---|----------|---------|
| | | 達成状況 | 改善の方策 | 自己評価の適切さ | 改善策の適切さ |
| 学校教育目標等 | 生徒一人一人が学校生活に充実感と達成感を感じられるような目標設定と指導がなされているか。 ⇒ (教) 問1~4, 6 (保) 問1~3, 6, 24~25 | A | 目標が十分達成できていると判断。引き続き生徒一人一人に寄り添う指導を継続するとともに、目標を具体的に表示する事を意識する。 | A | A |
| | 生徒・保護者に対し、必要な情報が適切に発信され、説明が十分に なされているか。 ⇒ (教) 問5 (保) 問4 | A | 新型コロナウイルス感染症対策のため、必要とされる情報を可能な限り提供する中で、情報発信のあり方について工夫し、効率的な情報発信が行えた。(保護者メールの活用と学校HP掲載情報の適宜更新) | A | A |
| 学校関係者評価委員会による意見 | | ・生徒・保護者含め高校生活が充実している結果を高く評価する。 ・生徒・保護者の要望に適切に応えている。 ・感染症対策が適切に行われている。 ・コロナ禍で行事が中止される中、我慢をしながらも目標を達成できたことは保護者としても安心である。 ・コロナに係る学校としての対応が随時発信されたので、各家庭での対応も迅速に出来た。 | | | |
| 学習指導 | 生徒自身が積極的に、学力向上や資格取得に取り組むよう、適切な指導を行い、基礎的な学力の向上とともに、ビジネス教育の専門的知識と技術の習得がなされているか。 ⇒ (教) 問7~8 (保) 問6~7 | B | 「なぜ学ぶのか」「何を学ぶのか」学習の意義について考えさせる意識づけはできた。特に、本校入学時からスタートする商業科目の学習について、苦手意識を持たせない工夫により、ある程度の成果が出た。今後は1人1台の端末活用への工夫が必要である。 | B | B |
| | 授業に対する意識を高め、学習に集中して取り組ませるとともに、指導方法を工夫してわかりやすい授業を行うとともに、必要な情報を提供しているか。 ⇒ (教) 問9~14 (保) 問8~12 | B | 日々の授業の中で、「何を」「どのように」学び、学んだことで「何ができるようになるのか」が見える指導を教員一人一人が心がけ、わかりやすい授業を行う。「ティーチングからコーチングへ」教師の意識づけを今後も継続する。 | B | B |
| 学校関係者評価委員会による意見 | | ・スクールミッションの指導は大変難しいと思う。現在、進学率が高い中、生徒に対し個別能力を生かして適正に対応できるような指導を引き続きお願いしたい。 ・学校として課題を明確にし、現状の評価を踏まえた上で、将来に向けた決意がしっかりしている。 ・生徒に「なぜ学ぶのか」「何を学ぶのか」だけでなく、伝える力であるエトス（話し手の人柄）、パトス（聞き手の感情）及びロゴス（言論の論理）を備えて進んで欲しい。これを備えることにより説得力が出て、必要な事を伝えられる。 | | | |

(様式2)

| 分野 | 評価項目 | 自己評価 | | 学校関係者評価 | |
|----------------|--|--|--|----------|---------|
| | | 達成状況 | 改善の方策 | 自己評価の適切さ | 改善策の適切さ |
| 進路指導 | 生徒一人ひとりに明確な進路目標を持たせ、進路決定・実現をはかる適切な指導がなされているか。 ⇒(教)問15(保)問13 | A | 就職希望者が全て内定し、進学希望者の多くがその進路実現を果たした。引き続き、生徒一人一人についての確かな実態把握に努め、進路に対する様々なニーズに応じた指導を行う。 | A | A |
| | 生徒の個性を的確に把握し、多様な進路希望に応じた適切な情報の提供と、きめ細かな進路相談がなされているか。 ⇒(教)問16~18(保)問14~16 | C | 今後も、保護者・生徒が必要とする情報や求める指導の実態把握に努め、より一層充実した進路指導に努める。 | B | B |
| 学校関係者評価委員による意見 | | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒・保護者がこれからの困難な時代に対応できるよう、個々の能力を発揮できるような進路相談に導いてほしい。現在、大学、会社等でも少子化に向けて多種情報を発信しており、引き続き確かな情報を入手し対応していただきたい。 ・進路について明確な目標を持っていない生徒に対して、上手に導いているのでしょうか。 ・自己評価Cについては、もっと高い評価でも良いと感じた。 ・学校側の情報発信力も大切であるが、生徒・保護者が主体的に情報を収集する姿勢も大切であると思う。 ・就職・進学共に生徒の希望通りの結果となったと思う。 ・現在、当たりまえに大学・専門大学等に進学しているなかで、親の入学金・学費の捻出の大変さがわかってない生徒が多々いるので、家計全体の管理の仕方と生涯を見通した計画等についての学習が必要である。 | | | |
| 生徒指導・特別活動指導 | 高校生らしい礼儀、マナーを意識させる指導を、共通意識をもって行うことで、生徒が集団の一員としての自覚を持ち、規律ある学校生活を過ごしているか。 ⇒(教)問19~24(保)問17~22 | B | 「高校生らしい礼儀、マナー」とはどのようなものか、具体的な基準を示すとともに、社会人として求められる、TPOに応じた立ち居振る舞いの定着を目指し、引き続き粘り強く取り組んでいく。 | A | A |
| | ホームルーム、生徒会、部活動などを通して、生徒の自主性や主体性が発揮される取り組みをしているか。 ⇒(教)問25~27(保)問23 | B | 昨年度から続く、新型コロナウイルス感染症対策を取りながらの活動だったが、生徒会を中心に、生徒が協力しながら、できることから率先して行動する姿勢が見られた。 | A | A |
| 学校関係者評価委員による意見 | | <ul style="list-style-type: none"> ・毎回母校に訪問する際、生徒のマナー・礼儀等素晴らしいと思っている。クラブ活動の加入者の少なさに驚きました。生徒に積極的にアピールしていただきたい。 ・生徒はマナーに気を付けていると自覚しているが、教職員の評価が低いのでズレの原因を追究すべきである。 ・専門学校としてビジネスマナーに関する教育について、十分に適切に指導されているので、引き続き成果が上がる取組を期待したい。 ・特別活動は、できる範囲で良く努力したと思う。 ・マスク越しでの対応は難しい部分もあるが、前を向いて出来ていると思う。 | | | |
| 健康安全 | 安全な生活態度の育成、健康の保持・増進を促進し、環境衛生の向上がはかられているか。 ⇒(教)問2、22(保)問2、22 | A | 新型コロナウイルス感染症対策における消毒が徹底され、環境衛生の向上と校内における安全で健康な生活が保たれている。今後も本校の伝統となっている挨拶や美化の維持についても、校内だけではなく公共の場においても、生徒の意識醸成をはかる。 | A | A |
| 学校関係者評価委員による意見 | | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の直接的な指導、対応、ホームページでのお知らせ等、常に誠実かつ適切に行われていた。健康安全、環境についてはSDGsでの学びも含めて充実した活動を期待したい。 ・コロナ対応で、体の健康には対応できているが、心の健康に関しては対応しきれていないと思う。メンタル的な相談が気軽にできるような新たな取組を学校と保護者が協力して考えていく必要があると思う。 | | | |